

勿来第一中学校だより



く ん ぶ う
童風



発行責任者 校長 丹野 英雄

第6号 令和5年9月15日発行

【校章の所以】

平和の鳩を表すとともに中学の中を表す。また、勿来の関の桜や「勿」のデザインをイメージしている。

さる9月4日(月)には、駅伝大会及び新入大会に出場する選手の激励会を開きました。当日応援に行かれない分、選手の健闘を祈りつつ全校生徒と教職員が一体となってエールを送りました。応援団による勇壮な演舞と全校を挙げた声援は、選手の背中を力強く押してくれたと思います。

そして、9月7日(木)秋晴れの空のもと、21世紀の森周辺駅伝コースで、いわき市中学校駅伝競走大会が行われました。男子は6区間、女子は5区間で襷をつなぎました。その結果、継続的に走り込みを続けてきた「ナコイチメンバー」が男女ともに優勝という輝かしい成績をあげることができました。お互いに切磋琢磨しながらも深い絆で結ばれた部員たち。仲間の思いを託された選手たちは、持てる力を存分に発揮し若さみなぎる熱いレースを展開しました。男女

ともに来月10月4日(水)に開催される県大会へ駆を進めることができました。県大会での活躍にも期待したいと思います。駅伝部の部員たちは、目標を掲げ前向きに取り組む大切さを勿来一中の全生徒に教えてくれたと思います。ありがとうございます。そして、お疲れさま。

さて、2学期は、生徒が主体となって活動する場面を意図的に数多く設定しております。秋華祭をはじめ生徒自らが企画・運営に携わり、喜びややりがいを感じる経験を通して積極性や主体性を育んでいきたいと考えています。なお、秋華祭は、10月20日(金)を予定しています。昨年度は合唱コンクールのみ学年ごとに公開しておりましたが、今年度は開祭式から全ての発表を制限なく観覧いただく計画であります。ご家庭においても感染症等のリスク低減に向けて、ご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

熾烈なレースを制した男女ナコイチメンバー。力を尽くした充実感で満面の笑みがこぼれています。



様々な場面で持てる力を發揮するために

住みやすい町とは、どんな環境なの？

突然ですが質問です。日本の中で最も住みやすい町には、どんな特徴があると思いますか？「温かい場所なのかな？それとも寒い場所なのかな？」「海側なのかな？それとも山側なのかな？」「その場所には人が多く住んでいるのかな？それとも少ないのかな？」さあ、イメージしてみましょう。

答えは、岡檀（おか まゆみ）さんが書いた『生き心地の良い町』という本にあります。岡さんは、自死率が極めて少ない町に着目し、四年間にわたる現地調査とデータ解析をもとに、生きやすさの理由を解き明かしました。自死率が高い地域に目を向けて調査する例は、この本が出版される前にもありました。自死の発生を抑えている理由を探ったのは、この本が初めてなのだそうです。

その町は、徳島県南部の太平洋沿いにある小さな町だそうです。四国にある海沿いの町なので、温暖な場所ですね。これが地理的な特徴です。人口も少なくなく過疎地域ではないそうです。では、どのような人々が暮らしているのでしょうか？岡さんは、地域のコミュニティとして人々がどのようにつながっているかも解き明かしています。生きづらさを取り除いて、誰もが生きやすい地域のコミュニティはどう創られていったのか。そこに暮らす人々の6つの特徴が示されています。

(1)「いろんな人がいても良いでなくて…いろんな人がいたほうが良い。」という考え方をもつていて、多様性を認め合う意識が育っている。

(2)「どうせ自分なんて…」という考え方をもちあわせていない。老若男女、それぞれの出番・役割があるので、自己肯定感・自己有用感が、どの年代でも男女の別なく高い。

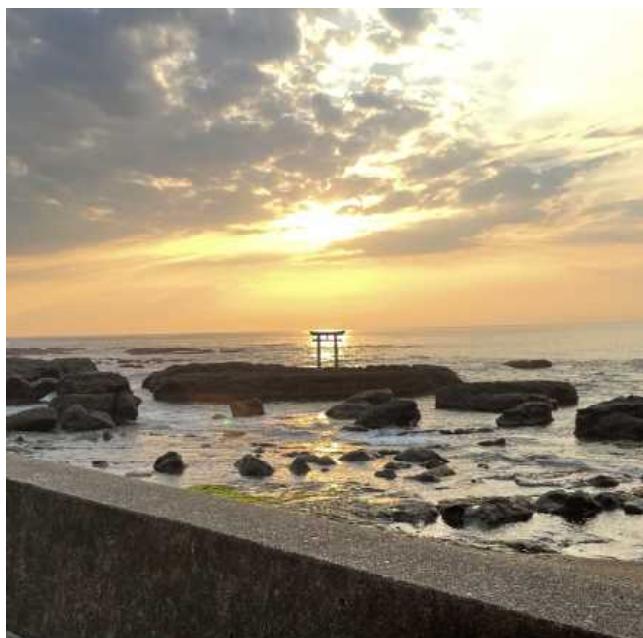
(3) 氏や血筋ではなく本人そのものに焦点を当てて人柄を見極める風土があるので、欠点も弱点も含めて自他を好きでいられる。

(4)「失敗は二度まで許せ」という考え方をもつていて、「過ちに厳しすぎないが、甘くもない。」といった風土が育っているため、欠点や弱点がある周囲の人と折り合いをつけながら生活できている。

(5)「病は市に出せ」という考え方をもつていて、そのため、困ったことや悩みごとは気軽に公の場（マーケット）に出て相談できる体制や雰囲気ができている。

(6)「緩やかなつながり」をモットーにしている。近所同士で関心は寄せているが、監視するようなことはしないので、自他共に心の居場所づくりができている。

皆さん、学校や地域といったコミュニティに属しています。そのコミュニティの風土を創るのは、皆さん自身です。岡さんが著書『生き心地の良い町』で指摘した人々の(1)～(6)の特徴は、その実現へ向けた大きなヒントになるはずです。ぜひ、皆さんには周囲の人との程よい距離感を保ちながら、互いが生き心地を実感できるコミュニティを創つていってほしいと思います。



【教育目標】

自ら進んで学習する生徒
礼儀正しく思いやりのある生徒
心身共に健康でたくましい生徒



QRコードを読み取ると
本校ホームページにつな
がります。

〒979-0141

福島県いわき市勿来町窪田伊賀屋敷102番地の2

TEL 0246-64-7221 FAX 0246-64-7264

E-mail : nakoso1-jh@city.iwaki.lg.jp